

1. 研究の狙い（目的、趣旨）

- (1) 関西・中部・九州地区会員企業の時間的・経済的便宜を目的「CSR・RMの深化を目指す研究会」
- (2) 「企業価値向上」の為に最新情報の提供（外部環境の変化～政治・経済・社会・国際・法的等）
- (3) BERC 会員企業の「企業事例紹介」を通じた、相互研鑽、懇親会等・人的ネットワークの拡大
- (4) 「クライシストレーニング」の実践訓練により、危機管理能力の向上を目指す。

2. 本年度の実施内容

※外部有識者や会員企業のご報告は、2023年4月16日時点でご了解頂いた方を赤字で記しています。

月日	場所	内容
5月29日(月)	関大梅田 キャンパス 701 教室	国際環境の変化と企業の対応 剣持浩(BERC 上席研究員)
		コンプライアンス経営の動向 —外国法・国際規範を例にとって— 高野一彦(BERC 上席研究員)
7月21日(金) 法令研究会と 合同開催	関大梅田 キャンパス 8 階ホール +ZOOM	シンポジウム： 「持続可能で安全・安心な社会」のために企業はどのような貢献できるか —自然災害・社会災害の両面から— 発災が予測される巨大災害への防災、組織事故の予防をテーマに、各分野の第一人者である河田先生、安部先生にご登壇頂き、講演と質疑応答を行ないます。 講演 1 「南海トラフ巨大地震と企業の防災(仮題)」 河田恵昭氏(関西大学理事、特別任命教授) 講演 2 「企業による事故と予防対策(仮題)」 安部誠治氏(関西大学名誉教授) ディスカッション： 会員企業と登壇者とのディスカッション・質疑応答
9月28日(木)	関大梅田 キャンパス 701 教室	会員企業による取組み報告： 西日本旅客鉄道(JR 西日本) 様
		企業と取り組む NEXT BOSAI 奥村与志弘氏(関西大学教授)
11月6日(月)	関大梅田 キャンパス 701 教室	会員企業による取組み報告： 大塚製薬工場 様
		DX 時代の情報セキュリティ 河野和宏氏(関西大学准教授)
12月15日(金) 法令研究会と 合同開催	オンライン	近年の重要な企業事件の分析と次年度コンプライアンス部門の課題
		クライシス・シミュレーション・トレーニングの前提シナリオ説明と役割分担 高野一彦(BERC 上席研究員)
1月19日(金) 法令研究会と 合同開催	オンライン	クライシス・シミュレーション・トレーニング 高野一彦(BERC 上席研究員)

※シンポジウム、クライシス・シミュレーション・トレーニングは、コンプライアンス担当者の為の法令研究会と合同で開催します。

※7月29日(金)のシンポジウムは、関西大学梅田キャンパス8階ホールで行います。登壇者である河田恵昭先生、安部誠治先生に会場にお越し頂き、ディスカッション・質疑応答を行ないますので、是非、会場にお越し下さい。

3. 運営の方法

- (1)「専門家による講義」「企業事例～人的ネットワーク拡大」「RM～クライシストレーニング」を中心とし、初級から上級にわたる内容になっている。
- (2)「専門家による講義」は企業価値向上の為に最新情報を提供する。理論と実践を経験した実務家や大学の専門家が講義（例、自然災害やDX時代の情報セキュリティ、国際環境の変化対応、等）
- (3)「クライシストレーニング」は、発生が想定される「危機シナリオ」に基づいて、対応する企業・担当部署の役割分担から～対策～解決～記者会見に至るトレーニング。ACBEE や BERC 法令研究会 参加企業、等多くの企業が参加する。非常に活性化しており、学習効果は大きい。
- (4)今までは、企業倫理・CSR 等に関する「分野別の専門家」を本部より招聘していたが、コロナ禍でもあり、リモート時代が到来したため、リアルとリモートのハイブリッド方式としている。

4. 参加者への期待

- (1) 研究会は企業事例後の懇親会があり、会員間の人的ネットワークの充実を大切にしている。
- (2) これからもこの絆を大切に、互いの研鑽を目指す。
- (3) 新人・ベテラン・性別・管理職等の違いを越えた、フラットで人間尊重の参加者集団でありたい。

5. 日程

開催期間：通期（午後より6回）

開催月：5月、7月、9月、11月、12月、1月

開催時間：① 前半の部 13：30～15：00

② 後半の部 15：20～17：00

6. オープン（オープンの場合、登録メンバー以外のビジター登録者にも案内する可能性があります）

7. Zoom でのライブ配信：会場でのリアルを基本とするが、平行して Zoom での配信も行い、多くの方に、内容の提供を予定にしている。